

学校教育目標



夢 に向かっていく生徒
命 を大切に作る生徒
絆 を互いに深め合う生徒



須和田が丘

令和6年度
学校だより No. 4
令和6年5月10日

市川市立第二中学校
校長 杉山 哲

ホームページ <http://www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/>

修学旅行に行ってきました

4月23日(火)～25日(木)に、3年生が京都を中心とする関西方面への修学旅行に行ってきました。初日の朝は肌寒い曇天でしたが、生徒たちは元気いっぱい市川駅に集合。通勤ラッシュや迷路のような東京駅構内での移動という試練を何とか乗り切り、全員無事に新幹線に乗車することができました。乗車後は自分たちで決めたルールや時間の中で、おやつやカードゲームなど、仲間と楽しく過ごしているうちにあっという間に京都に到着しました。

駅近くの商業施設の一角にある大階段で、学年全員の集合写真を撮影した後、グループ活動開始。2年生の時から長い時間かけて行った総合学習の集大成として、クラスを超えてテーマと目的を持って編成したグループの話し合いで決めた、訪問先に向かいます。初めての土地で、事前に自分たちでアポを取っておいた訪問先を訪れ、見学や体験、インタビューなどを行うという、大人でもなかなか大変なミッションを、協力しながら頼もしく実行していく中学生…さすがです。夕方、「疲れた!」と口では言いながらも、とてもいい表情で、全班無事に宿に到着。豪華メニューの夕食を堪能し、大浴場での仲間との入浴を楽しみ、自由時間も羽目を外し過ぎることなく思い思いに楽しく過ごしていました。

2日目は、あらかじめ綿密に立てた計画のもと、関西地域(京都を中心に奈良や大阪、中には琵琶湖に行く人たちも…)を、クラスの仲間で作った班で巡る一日です。道に迷ったり、予定の場所が営業していなかったりして、計画通りにいかない班もありましたが、先生方と連絡を取りながら自分たちで考えて行程を修正し、しっかり活動することができました。出発時にばらついてた雨も、昼過ぎにはほとんど止んで、自分たちが行きたかったところを巡る旅を、満喫できたのではないかと思います。一日中歩き回った割にはこの日も生徒たちは元気に帰還。牛肉が山と盛られたすき焼きに舌鼓を打ち、仲間との最後の夜を楽しみました。

最終日は空気も爽やかな快晴。お世話になった宿の人にお礼を言ってバスに乗り込み、嵐山や金閣寺、清水寺など、クラスごとに決めた見学場所へ。古都の名刹・名所を見学・散策したり、絵付けや友禅染め、匂い袋の制作など、伝統文化を体験したり…どのクラスも和気あいあい、いい雰囲気でした。京都駅付近のホテルに集合して昼食をとった後は、新幹線で楽しかった旅の思い出を語り合いながら、無事に市川まで戻ってくることができました。

出発前、しおりには校長からのメッセージとして「修学旅行は中学校生活の最大級の行事の1つです。全力で楽しんで、一生忘れられない思い出を作ってください。そのために、『仲間の良さを見つける』『人との出会いを大切にする』『行動に細心の注意を払う』の3つのことを大切にしてください。」と載せました。生徒たちは、まさにこの願い通り、安全に気を付けながら友達との時間を満喫し、多くの人や出来事との出会い、そこでしかできない貴重な体験を通して様々な力をつけ、充実した3日間を過ごしてくれたのではないかと思います。

キャリア教育プログラム「ENAGEED」

本校では今年度より、全学年で総合的な学習の時間におけるキャリア教育の一環として「ENAGEED(エナジード)」という教材(プログラム)を取り入れています。冊子の教材やタブレットを使って、グループワークなども行いながら、これからの時代を生きていくために必要な「自分で考えて動く力」を身につけていきます。

写真は2年生が体育館に集まって学年全体で「ENAGEED」に取り組んでいる様子です。まずは「人が行動を起こして実現したもの」を具体的に考え、周りの仲間と意見交換します。動画を視聴し、「ヒト」「モノ」「サービス」「情報」を組み合わせ巻き込んでいくことで、アイデアの実現に近づくことに気づいたところで、学級を超えてグループワークを行います。「どんなことをやってみたいか」「それを実現するためには、何を巻き込んでいけばいいか」を活発に話し合い、発表しました。自分の考えを言語化して伝え、お互いの意見を認め合う…とても有意義で、充実した時間になっていました。

